

【形成外科で扱う目の疾患について】

形成外科なのに目を扱うの？眼科ではないの？と思われるかもしれませんが、正確には瞼の疾患です。瞼は目を保護する大切な皮膚であり見た目にも関わってきます。ここでは瞼にまつわる疾患を簡単に紹介していきます。

＜項目＞

- ・眼瞼下垂について
- ・内反症について
- ・外反症について
- ・瞼に出来る腫瘍
- ・下眼瞼の弛み

・眼瞼下垂について

こういった症状？：まぶたが下がってきて見えにくくなります。それに伴い肩こりや頭痛の症状が出ることもあります。

原因は？：多くは加齢によるものです。他にはケガや神経麻痺によるもの、また長年のハードコンタクトレンズ使用や重症筋無力症という疾患によるものがあります。生まれつきのものは先天性眼瞼下垂と言われます。

こういった治療をするの？：重症筋無力症以外は主に手術による治療になります。大きくわけて3つの手術方法があります。

① **挙筋前転法**：瞼を持ち上げる筋肉についている膜を糸を使って瞼板という組織に固定する方法です。

どこを切るの？：まつ毛の5~8mm上を瞼のラインに沿って切開します

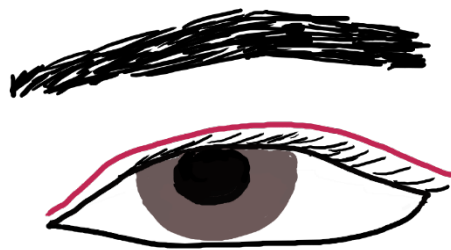
傷跡は？：二重のラインに隠れるように切開します。一重の方は術後二重や奥二重になり目の印象が変わる可能性があります。

傷が落ち着くまでどれくらいかかるの？：腫れが引くのは大体 1~2週間です。抜糸は大体この期間に行います。

入院は必要？：外来で 1~2 時間で行うことが多いですが、術後の出血や目が腫れたまま帰宅するのが心配な方は 1 泊入院することもできます。部分麻酔で行います。



切開線



傷跡

② **眉毛下皮膚切除法**：眉毛の下を切開して余った瞼の皮膚を減量します。

どこを切るの？：眉毛の下の皮膚を5～10mm幅で摘出します。

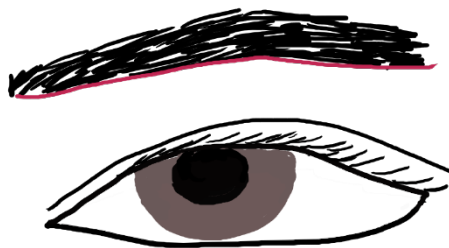
傷跡は？：眉毛のラインに隠れるように切開します。眉毛の濃い方は傷が目立ちにくいですが、眉毛が薄い方やアートメイクの方は傷跡が目立つことがあります。

傷が落ち着くまでどれくらいかかるの？：腫れが引くのは大体 1～2週間です。抜糸は大体この期間に行います。

入院は必要？：外来で1～2時間で行うことが多いですが、術後の出血や目が腫れたまま帰宅するのが心配な方は1泊入院することもできます。部分麻酔で行います。



切開線



傷跡

③ **前頭筋つり上げ術**：瞼の裏に太ももから取った筋膜を移植してオデコの筋肉で瞼を持ち上げます。

生まれつきや重度の眼瞼下垂に行います。

どこを切るの？：まつ毛の5～8mm上を瞼のラインに沿って切開します。また眉毛の上の皮膚にも小切開を加えて皮下トンネルを作成します。太ももを5～7cmほど切開して筋膜を採取致します。

傷跡は？：眉毛上と二重のラインに隠れるように切開します。一重の方は術後二重や奥二重になり目の印象が変わる可能性があります。太もも膝上外側に縦に5～7cmほどの傷跡が残ります。

傷が落ち着くまでどれくらいかかるの？：腫れが引くのは大体 1～2週間です。抜糸はこの期間に行います。

入院は必要？：手術室で2～3時間で行います。入院して全身麻酔で行います。

どの方法が適しているかは、下垂の原因、程度や傷跡の場所も考慮して決定いたします。

・内反症について

こういった症状？：まつ毛が内側に生えて眼球を傷つけて涙が出ます。いわゆる逆さまつ毛です。涙や目が充血します。

原因は？： 先天的なもの、加齢による後天的なものがあります。

こういった治療をするの？：子どもの場合は顔の成長に伴って改善することがあるので就学前まで待つことが多いです。手術は下眼瞼を切開して睫毛が外を向くように糸で固定致します。

・外反症について

こういった症状？：下眼瞼が垂れて結膜が見えている状態です。目が閉じきれないため、涙や目の充血症状、また見た目にも影響します。

原因は？： 加齢によるもの、外傷、神経麻痺によるものがあります。

こういった治療をするの？：下眼瞼の皮膚を切開して外側に牽引したり、場合によっては皮膚移植することもあります。

・瞼に出来る腫瘍



こういった症状？：瞼に腫瘍が出来て視界を遮ったり、また見た目的にも良くないことがあります。

原因は？： 良性のホクロや基底細胞上皮癌や有棘細胞癌などの悪性腫瘍によるものがあります。日光によく当たる生活をされている方はできやすい傾向にあります。

こういった治療をするの？：良性のものは摘出して単純に縫い閉じられることが多いです。悪性のものについては腫瘍から数 mm ほど離してまとめて摘出する必要があります。欠損が大きくなった場合は皮膚移植が必要です。

・下眼瞼の弛み（自費診療になります）

こういった症状？：下眼瞼の脂肪が膨らんでいる状態です。

原因は？： 加齢によるものが多いです。

こういった治療をするの？：

脱脂：下眼瞼の皮膚または結膜を切開して脂肪を減量します。

表ハムラ法：下眼瞼の皮膚を切開して脂肪を骨膜に固定して引き延ばすと下眼瞼が平らに見えます。皮膚を減量出来るので目元が引き締まります。

裏ハムラ法：結膜を切開して脂肪を骨膜に固定して引き延ばし下眼瞼が平らに見えます。皮膚を取ることはできません。

傷が落ち着くまでどれくらいかかるの？：腫れが引くのは大体 1~2週間です。抜糸はこの期間に行います



切開線



傷跡（結膜切開では傷は表面から見えません）

当資料は 以上 となります。